

## 令和 2 年度 し の ぶ 育 英 奨 学 金 受 給 生 からの 言 葉

### 人間発達文化学類 2 年

---

しのぶ育英奨学金をいただいたおかげで、アルバイトの時間を勉強に費やすことができ、学校ボランティアへ参加することができました。コロナ禍の影響により、本格的なボランティアは未定の部分がありますが、手続きを終わらせ、いつボランティアに携わっても大丈夫なように、これまで受けた教育関係の講義の復習の時間も十分に作ることができました。

将来、国語科教師になりたいと考えているため、支援いただいたという自覚のもと、教員になるという将来の夢のために勉学に励むことができました。教員採用試験の勉強を始め、参考書や過去の問題集を購入し、一歩先に進む努力をしています。また、国語科教師として、読むべき読書量をこなすため、幅広いジャンルの本を読むことを心がけました。今後は、教育実習など実践面での学習の機会が多くあります。その前に、今参加中のボランティアに積極的に取り組み、生徒との接し方や教師としての立ち位置など、現場でしかつかめない感覚を学びたいと思います。また、検定試験や免許取得の勉強にも計画的に取り組んでいきたいと思います。

### 行政政策学類 2 年

---

アルバイトを減らし学習時間を増やすことができ、特にテスト期間は集中して学習することができました。また、気になる本があったときは購入するなど、充実した学習ができたと思います。

目標として、中国語や簿記の資格試験の合格を挙げていましたが、新型コロナウイルスの影響により試験が中止になったり、受験できなかつたりしたため、これらの勉強を継続しつつ、さらに自宅で手話講座に取り組みました。以前から興味を持っていましたが、しのぶ育英奨学金をいただいたことで、すぐに行動に移すことができたと思います。各分野の勉強に力を入れることができたので、今後は学習したことを形にできるよう資格試験などに挑戦したいと思います。

将来は、地元で公務員になりたいと考えています。公務員講座のスタートイン講座を受講し始めたので、引き続き本講座を受け、計画的な勉強をしていきたいと思います。また、希望していた憲法のゼミに所属することができましたので、文献を読んだり意見を言い合ったりして改憲や憲法 9 条についての考えを深めていき、その他の講義においてもしっかりと学習時間を確保し、法律や行政について学習していきたいと思います。

## 人間発達文化学類 3 年

---

目標としていた勉学と自身の活動に尽力しました。具体的には英検の勉強に励み、結果として準 1 級に合格することができました。1 級合格に向けてその後も検定試験の勉強は続けています。

しのぶ育英奨学金をいただいたおかげで、アルバイトの数を少し減らすことができ、その時間を学業の時間に当てることができました。3 年生の後期は全部で 20 単位履修し、それぞれ真剣に取り組むこともできました。

また、夏休みを利用して「学生まちづくりコンテスト」に出場したり、南相馬の原町区で毎年ゴールデンウィークに行われる「菜の花めいろ」の種まきに参加したりしました。2020 年の 12 月からは、「さすけねえ! Youth でふくしま SDGs」という団体に所属し、福島の抱える問題と魅力の発信や、その他自分が関われる福島関連の活動に積極的に携わっています。

現在、英語学のゼミに所属しており、より専門的に英語を学んでいきたいと思います。これまで、理論より実践を重視してきましたが、英語の指導者を目指す者として理論の理解も大切だと考え、今後は理論を学修できる卒業研究の方に力を入れていきたいです。これまでの英語経験を活かし、日本語文献だけではなく、海外の文献も積極的に読み、卒業論文は英語で書きたいと考えています。

## 行政政策学類現代教養コース 3 年

---

しのぶ育英奨学金をいただけたおかげで、経済的な不安を抱えず、学業や就職活動に専念することができ、「人の働く環境を変える」という夢の実現に一步近づけました。

事情によりこれまで抱いていた夢を諦めなければならなくなったことや、自分が部長として所属していた部で、活動内容を見直すなどした結果、1 年生後期に退部を検討していた同期が、引退時に「この部が一番楽しかった」と言ってくれたことなどがきっかけとなり、「人の働く環境を変える」という新たな目標を見つけることができました。

現在は、視野を広げながら、自分の夢を叶えることができる企業へ向け就職活動を行いつつ、関連するさまざまな文献を読み、働き方について理解を深め、卒業論文に取り組んでいます。

## 共生システム理工学類 3年

---

しのぶ育英奨学金をいただいたことにより、アルバイトなどに時間を多くとられることなく、自分を高めるための学習やボランティア活動などに集中して取り組むことができ、充実した日々を送ることができました。少しでも多くの知識を吸収して自分の将来に活かしたく、講義ひとつひとつの学習内容を大切に、復習にも力を入れました。また、教員採用試験に向けての学習も、試験までのスケジュールを立て、計画的に行うことができます。

ボランティア活動では、週1回中学校で学習支援の活動に取り組みました。学校での活動を通して、生徒との関わり方や生徒の興味を引き出す授業の展開の仕方、教員の業務内容など多くのことを学ぶことができました。学んだ事を大いに活かしていきたいと思えます。

今後は、教育実習や教員採用試験のための学習、研究室での卒論研究の3つに集中的に力を入れていきます。教育実習については、教育実習に行く前に、中学校理科を一通り復習し、教材研究をしっかりと挑み、教育実習期間中では実践的な指導力を身に付けていきたいです。

教員採用試験の学習については、試験日から逆算してスケジュールを考え、今まで通り計画的に勉強を行っていきます。また、時には仲間と集まり切磋琢磨しながら学習に取り組みたいと思っています。

卒論研究では、自分が決めた卒論テーマに責任を持ち、中間発表や卒論発表の直前に慌てることのないよう、計画的に研究に取り組んでいきたいと思えます。